

令和5年度の1学期も、先日、海の日があった3連休から危険な暑さと呼ばれるほどの暑さが続いています。皆さん自身が、暑さ対策を徹底して体調管理に努めて、やるべきことができたという充実した夏にしてください。このような中で先日、4年ぶりに実施した野球応援も含めて1学期を振り返りたいと思います。

まず記憶に新しい野球応援ですが、野球の試合そのものは残念な結果でしたが、仲間の活躍を直接見て応援する機会と、学年単位の集団から直接見られながら応援を受けて独特の緊張感の中でプレーする経験ができました。今後はこの行事が貴重な体験であったと思えるように、高校生活に生かしてほしいと思います。

また、直接この行事を体験した一、二年生の野球部員に伝えたいことがあります。みんなに見られるあの中でも、実力が発揮できることを強く意識した質の高い練習が、緊張感をもってできるよう今後精進してもらいたいと思います。

また、同じ土日に、水泳部はインターハイ出場をかけて四国大会で戦っていました。入賞した選手もいましたが、一つ上のステージに進出することはできませんでした。1、2年生は、あと少し足りなかった課題を克服し、力をつけて今年置いてきた忘れ物を、来年は持ち帰れるよう期待しています。

令和5年度は、1学期当初から全校生徒で入学生をお迎えして入学式が実施できるなど、5月8日に新型コロナが5類に位置付けられる前から、様々な制約が緩和された学校生活を予感させるスタートができました。

5月3日には、芸術文化発表会が県民文化会館で開催され、中島分校の生徒も参加して、出演した生徒も観客も楽しくなる演出で盛り上りのあるイベントになりました。観客の中には他校の生徒も見えたので、帰りに感想を聞くと「楽しく見れました」とにこやかに笑った表情で帰ってくれました。

その後の運動部の各種大会における活躍をはじめ、文化部等においても多数の入選を表彰する機会があり、多くの生徒の皆さんが活躍してくれ、松山北高校のブランド力を高めてくれました。夏休みに出場する全国大会では、運動部も、文化部も、また2年生を中心とするN I E全国大会での実践発表においても、平常心で自分らしさを発揮できるよう、いい準備をして大会に臨んでください。

次に、松山北高校生の行動を見て、多くの方から高く評価していただいたことや、お褒めの言葉をかけてくれたことを紹介します。

まず、先日、アメリカのサクラメント市からローズモント高校の生徒との交流がありました。皆さん一人一人の心温まるおもてなしが確実にローズモントの生徒や先生にも伝わり、お礼だけではなく、感激もひとしおの表情で、松山北高校全体、特に生徒の皆さんとの交流を褒めていただき、感激されて帰国しました。本校にとっても貴重な機会となり、皆さんの新たな可能性を見た二日間だったと思います。テレビ各局や新聞でも取り上げられ大きな反響がありました。また、この記事が出

た同じ日と翌日の新聞には、中島分校の生徒の記事も含め、松山北高校生の活動を取り上げた記事が4紙面掲載されるなど、多様な話題性がある学校としても注目度が上がりました。

次に、2年生の修学旅行に関して本校の生徒の行動を見て、高く評価していただいた内容の紹介をしたいと思います。1, 3年生が同じ場面に居合わせても同じ行動ができ、同様に褒めていただいていると信じています。

ホテルの夜間に非常ベルが鳴ったそうです。その時の松山北高校生の迅速かつ落ち着いた避難行動は、より適切な対応行動ができており、素晴らしいと高く評価されたとのことでした。

次に、同じホテルに宿泊している他のお客さんに、松山北高校の生徒がご迷惑をおかけしますと挨拶させていただくと、静かすぎてお行儀がよろしくて修学旅行とは気づかなかった、ホテルの支配人が本校の生徒の態度がいいので、無料のソフトクリームを提供時間を遅らせてくれた、同じく支配人が特別なサービスで提供している名物のメロンパンの大きさがミニサイズから手の平サイズにして提供してくれた、アウトドアのインストラクターの先生が、指導するに当たって、最初に集合した態度、挨拶をした後の反応や指示に従う態度を見て、実に指導しやすい、いい学校だと確信したそうです。

最も大きな反応があったのは、旅行最終日、実は全国の高等学校の校長会が関東であり、その帰りに羽田空港の出発ロビーなどで、校長先生たちが、修学旅行から帰る本校の旅行団と同じ時間、場所において、どこの学校だろうかと観察していたそうです。旅行会社や先生の指導に素直に従い、他の乗客に迷惑をかけることもなく、不快にさせることもなく、整然とした態度や行動に社会性の高い学校であるとひたすら感心し、近くまで寄ってその集団が松山北高校であると知って、後日、何人かの校長先生から、すごい学校ですねと褒めていただきました。

私は松山北高校の教員でよかったと改めて思った瞬間であるとともに、心から皆さんに感謝したいと思います。また、誇りに思います。

最後に、その素晴らしい評価を一人や二人のごくわずかな生徒の行動や態度によって、本校の信頼と北高ブランドを落としてしまうことがあります。心当たりのある生徒の皆さん、自らの行動を振り返り、これから態度を改めましょう。いろいろなところで皆さんのいいところも悪いところも一般市民の方々は、ヘルメットの着用なども含めて、交通ルールやマナーを見てくれています。

自分の将来のために、「文武心」三道三立を実践し、人間性を磨いて高めましょう。健康に気をつけて、いい夏休みを過ごし、いい表情で二学期に再会しましょう。